

三時半 西丸吉書 捲(小)

一、當仕賃金制 定の件

田力江 売内五拾弐

女工 売内

一、毎口五分の遅刻を認めること

一月以内勤を廃止し遅回者勤

五時同支給

一、夜業割増の件

三時同北上 五割増
五時同北上 十割増

一、不當解雇の件

山石崎佐藤兩名復職

大草四年十二月七日
之山へ對レ会社側以
十二月九日

急先

一、當社從業員一同代表し稿し今村助助名義
を以て提出したる西丸吉條件は微回を命ぜられ

一、二月就業規定一部改訂の件は本日午
後三時之を以て元來す

一、一个月當務は之を廢止し更に半ヶ月當務
ん付け十時同前に支給す

四、夜業割増は從事十四時同前起立了後